

道路標識用反射シート 反射シート種別

エンジニアグレード EGP 普通反射シート (封入プリズム型)

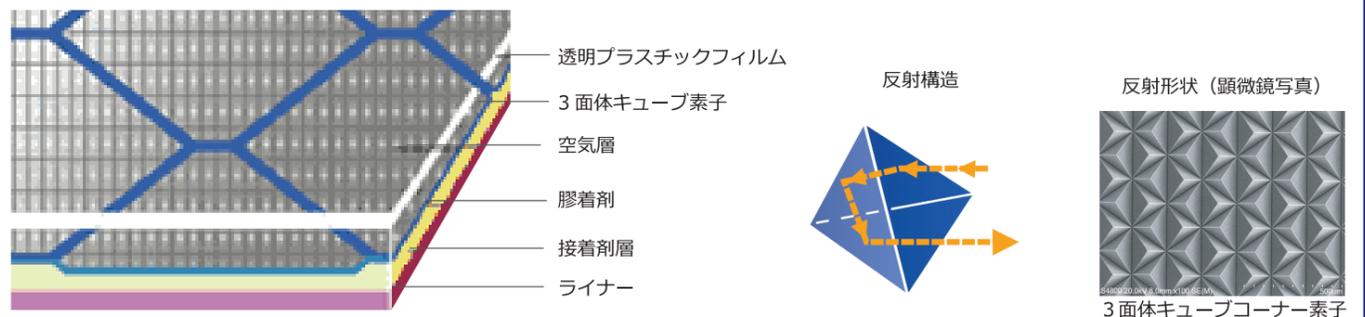
エンジニアグレード EGP 普通反射シートはキューブコーナー構造により、入射光を光源の方向にまっすぐ戻す再帰性反射効果を有しています。したがって反射シートを使用した道路標識は夜間でもヘッドライトの光で昼間と同じように見えます。

エンジニアグレード EGP 普通反射シートは道路標識として一般的な使用に十分な反射性能と耐候性を有し、透明インクを使うことによって反射性能を損なうことなく美しく印刷ができ、道路標識をはじめデリニエーター、屋外看板、輸送用エンブレム、ステッカー等、広範囲の用途にご利用いただけます。

ハイ・インテンシティグレード HIP 高輝度反射シート (カプセルプリズム型)

HIP 高輝度反射シートはキューブコーナー構造により、入射光を光源の方向にまっすぐ戻す再帰性反射効果を有しています。エンジニアグレード普通反射シート (封入レンズ型) の3倍以上の反射性能と約2倍の耐久性があり、昼夜を問わずどのような条件下でも優れた視認性を発揮します。更に透明インクを使う事によって反射性能を損なう事なく美しい印刷ができるので、標識デザイン上の表現範囲が大変広がります。

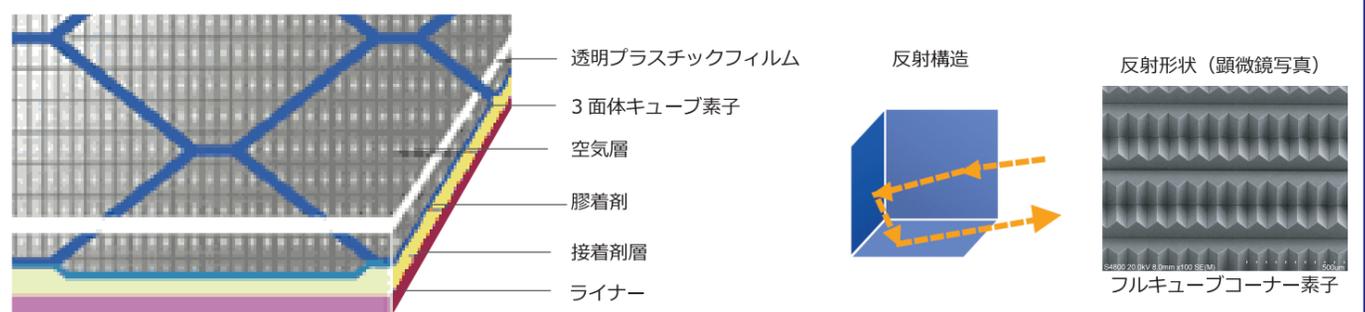
◆HIP 高輝度反射シート構造図



ダイヤモンドグレード™ DG3 超高輝度反射シート (広角プリズム型フルキューブ)

ダイヤモンド DG3 超高輝度反射シートは、精密なフルキューブコーナー反射素子を使用したプリズムタイプの反射シートです。特に夜間では、従来の高輝度反射シートに比べて反射度が高く、三面体キューブを使用した一般的なプリズム型シートよりも優れた視認性を得ることができます。また、DG3 超高輝度反射シートを使用した標識は高齢化社会に対応する、明るく見やすい道路標識で、若年ドライバーに比べて、高齢ドライバーでは2倍の明るさを要すると言われてます。

◆DG3 超高輝度反射シート構造図



広角プリズム型フルキューブ (DG3) VS カプセルレンズ型 (HIP)

